

ガルル系

- ▶ [ガルル系](#)
 - ▶ [ガルル](#)
 - ▶ [攻略](#)
 - ▶ [攻撃方法](#)
 - ▶ [ゴルル](#)
 - ▶ [攻略](#)

ガルル

種類	ドロップアイテム名
装備	タイコの腕 タイコのヘルム 巨~ ハテンの~ バニーヘッド ガルーダ
素材	べらら皮 ごつつ皮 すべべ皮 めずら皮 あくまの皮

resist Crit	普通
resist KB	高い
resist Cnc	普通
resist Ignite	低い
resist Freeze	無効
resist Sleep	高い

攻略

- ▶ おすすめパタポン：とりポンにはほとんどの攻撃があたらない。羽ばたきの凍結には注意

部位破壊：角・翼

瀕死サイン：目を回す（頭が大きいタイプ）

攻撃チャンス：初形態

前作のラスボスの上位クラスとして登場。腹が大きいタイプ(人型)と顔が大きいタイプ(獣型?)の2形態に変形する。基本的に火に弱いらしく、着火が容易。大抵の攻撃はドンドンで回避可能だったりする。

攻撃方法

- ▶ 第一形態(腹大タイプ/人型)

動きが遅く身体が縦に長いので攻撃しやすい

[羽ばたき]

羽で風をおこし、高いノックバック効果と氷結効果がある。

ダメージは無いから、ドンチャカでさっくり解除しよう。

足の遅いパタポンは復帰に時間がかかることも。

追い風のミラクルで無効化可能

[わしづかみ]

左手を下げ、右手を前に出した構えから

パタポンを一人掴んだあと **9999固定ダメージ** の雷を落として攻撃する。

捕食では無いがヒーローの復活も出来ない

即死攻撃ではないので雷無効で0ダメージにできる。ポンパタの歌、ドンドンの歌で下がって捕まれなければセーフ。

実は騎馬などのヒーローモードで思いっきり接近しても当たらない。

ちなみに、必殺技発動中のヒーローとりボンがまれに雷に被弾してしまう事がある。

被弾してしまった場合、9999の固定のダメージを受けていったん死んでしまうのだが、即死扱いではなく復活する。

[波動弾]

右手を真横に出して何かをチャージし、球体状にして発射する。

ポンパタでは避けにくいいため、ドンドンで避けよう。結構攻撃力が高い。

▶ 第二形態(頭大タイプ/獣?型)

ちょこまか前後に動くため攻撃を当てにくい

突進の後の大きな隙にダメージを稼ごう

耐性は高いがこの状態でも一応転ばせることは可能。

[毒液]

姿勢を低くした後毒液を吐く

飛距離は短いのでドンドンだけでなくポンパタでも回避可能

[突進]

大きく下がり、少し静止した後突っ込んでくる

ポンパタでは戻ってくる時に衝突してしまうため、ドンドンで回避する

攻撃後の隙が大きいのでうまくかわせば攻撃のチャンスとなる。

通常この攻撃になるとカメラが追跡するが、時折カメラが付いて行かずに、

画面外から高速でパタポンを急襲する事があるので気をつけよう。

低レベルでも避けそびれるとはたポンが一撃死したりする。

[レーザー(極太)]

頭を下げ腰を上げた構えから

口から氷属性を持つ極太のレーザーを発射する

攻撃力が非常に高いのでだいたいのパタポンは **避けなければ死ぬ**。ドンドンの歌で回避可能。

構えが毒液と良く似ているが、口の開き方が若干違う。さらに尻をつきだす格好になる。

目を見て確認するとすぐにわかる。

なお、この状態になるとよろめき等状態異常攻撃が無効化されるので確実に回避しよう。

この攻撃を避ける際、まれに天候の影響で落雷を受けてしまう事がある。

そうなってしまった場合はパタポン達がよろめいたり着火してしまったりするので回避が無効になってしまう。

対策としては雨のミラクルを発動するとよい、第一形態から第二形態への移行中に発動した方が無難か。

ゴルル

パラゲト専用ボス

(前作をやったことがあるのならうれしくなる背景でプレイできる)

基本的なステータスはガルルと同じ。

攻略

基本的には行動もガルルと同じ。ただし体力・攻撃力共にガルルより低い。

また、レベル11まで第二形態時のレーザー攻撃は使ってこない。